

たいよう学級 第6学年 総合的な学習の時間【R5 授業】

1 ブロック目標 「いのちプロジェクトひばり～生きていく力を実感する児童の育成～」

2 単元名 「ひばり学級のリーダー～パラバドミントン観戦を楽しもう～」

3 単元の目標

パラバドミントンの観戦に向けて、どのような準備をすれば、ひばり学級の子供たちが楽しんで観戦ができるのかを考えることができる。また、考えたことを、どのような形にしてひばり学級全体に広めることができるのか、自分たちの役割を理解しながら、計画を立てることができる。

4 単元の評価規準

評価の観点		単元の評価規準
ア 知識・技能		① パラアスリートについて理解している。 ② パラバドミントンの開催に関わる人々の願いや役割を理解している。 ③ 情報収集の仕方や効果的な伝え方について考え、実行することができる。
イ 思考・判断・表現		① 相手の考えを受け入れながらグループをつくることができる。
		② 書籍やタブレット等、調べ方を選んで自己の課題と関わりのある情報を収集することができる。
		③ 集めた情報から必要な情報を選び、関連付けることで、課題の解決に向かうことができる。
		④ 活動を通して学んだことや考えたことを、自己理解につなげたり他者に伝えたりするために、分かりやすくまとめて伝えることができる。
ウ 主体的に学習に取り組む態度	1 自分自身に関する事	① 志をもって障がい者スポーツを支えてきた人々について理解する活動を通して、自己の役割や目標について考えようとしている。
	2 他者や社会との関わりに関する事	② 自己の役割や目標を考えるなかで、学校のリーダーとして、下級生や社会に積極的に関わっていかようとしている。

5 本時案 (10 時間中第 2 時)

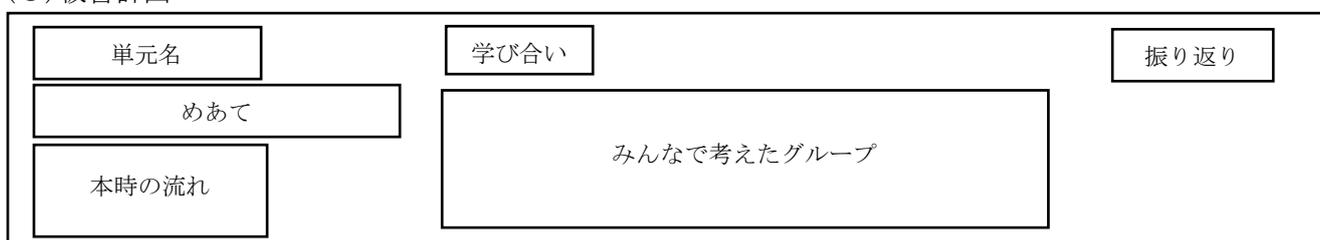
(1) 本時の目標

パラバドミントンの観戦を楽しむためのグループを自己の役割を考えながら決めることができる。

(2) 本時の展開

時間	○学習活動 ・ 児童の発言 (C:コメント)	・ 指導上の留意点 ☆ 評価規準 (方法)
導入 10分	○ 前時の学習を振り返る。 ○ 本日のめあて、学習の流れを確認して見通しをもつ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">パラバドミントンの観戦を楽しむためのグループを、自分の役割を考えながら決めよう。</div>	・ 前時の内容を振り返り、学習問題を提示する。
展開 25分	○ 高学年としての役割は何か考える。 C: 下級生を引っ張る。 C: 下級生に引き継ぐ。 C: 下級生に教える。 ○ 個人でグループを考える。 ・ 5～6人のグループを5組決める。 ○ 自分で考えたグループを発表し合い、一つの案にまとめる。	・ 自分の案を考えさせる際に、タブレットを活用する。 ☆ 自己の役割や目標を考えながら積極的にグループ作りに関わっている (ジャムボード・発言)
まとめ 10分	○ 自分たちの作成したグループを確認する。 ○ 振り返る。 ・ めあてに対する達成度を振り返り、記入する。	・ 友達の意見を受け入れながら、グループを作成することを意識させる。

(3) 板書計画



(4) 授業観察の視点

- ・ 自分たちの役割を理解し、グループを考えることができたか。
- ・ 自分たちの役割を実感できるような学習内容になっていたか。
- ・ 年間指導計画における本時の位置付けが適切であったか。

(5) 授業記録

校外学習での6年生の役割はなんだろう？

みんなが楽しめるグループになっているか確かめよう。



全体の事を考えて行動する。

このグループは4年生が多いかな？

下級生を引っ張る。

このグループは女子が少ないから少し変えた方がいいかな。

下級生に教える。